

13・7・22

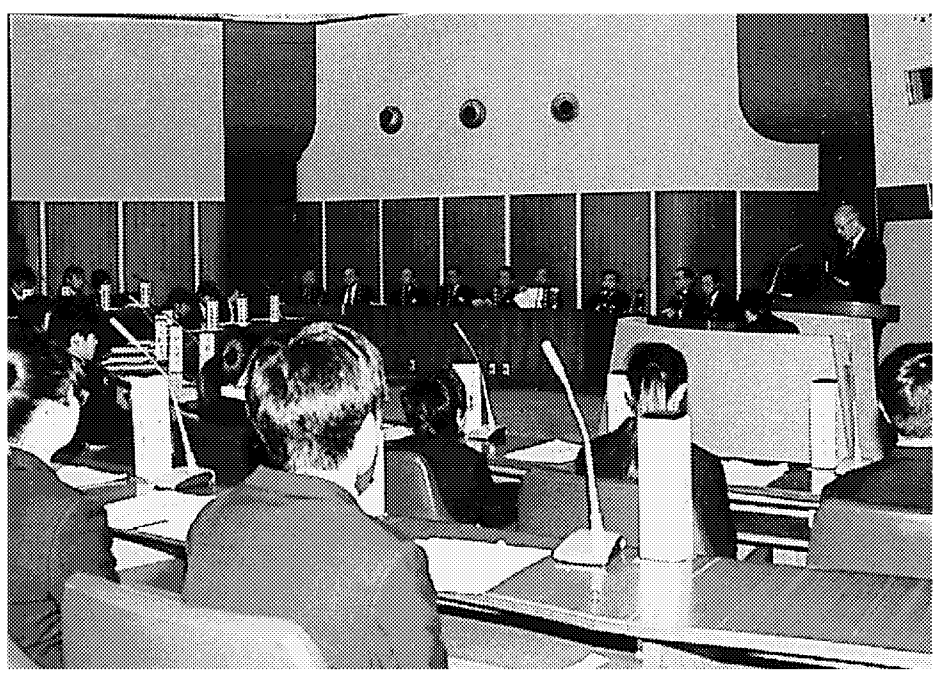
# 三鷹市独自の教育改革に取り組み

政新クラブ 田中 議員

議員 この国の将来にとって大切なことは、経済・福祉構造改革等山ほどある。中でも教育はこの国の未来を左右する最重要課題だ。

①国による全国一律の教育システムは新しい時代にならざるを得ない。これをどう変えるべきか。これを行うのは、分権時代を迎え自治体の責務である。教育問題を教育委員会だけにゆだねることなく、全国に先駆けて三鷹市が市政の重要施策として教育改革に取り組むことを求める。⑦戦後からの同質の企業

# 一般質問



市制施行50周年記念事業の一環で行われた子ども議会(平成12年2月12日開催)

# 発想を転換し、活気を取り戻せ

政新クラブ 榛澤 議員

議員 ①「大店法」が廃止され、地域の顔づくりに大きな役割を担う、3つの法律が出そろった。地域がめざす活力あるまちづくりに適切にできるようになったと考える。②「中心市街地活性化法」③「改正都市計画法」④出店計画の内容を生活環境等で審査する「大店立地法」への対応を聞く。平成11年、中小企業基本法が改正され、頑張るところへの支援と趣旨が変わった。本市の小売業店舗が減り続ける中、市の考えはどうか。変わるか③市内には39の商店会があるが、⑦状況の市活性化対策の効果⑧関係団体の動き―を聞く④活力みなぎる商業振興に、地

# 聖域なき行政改革を断行せよ

政新クラブ 穴戸 議員

議員 景気の低迷や将来への不安から、多くの国民が、小泉首相の提唱する聖域なき構造改革に期待を寄せている。①経済財政諮問会議から構造改革の基本方針原案が示された。地方自治体に関する項目として、地方交付税制度の簡素化、税源の移譲、市町村の再編

# マンシオン 公園都市としての対応を

公明党 永原 議員

議員 本市でも続々とマンシオン建設計画が報告され、近隣住民と紛争になる例が多い。①現在、紛争中の地域がある。そこでは建ぺい率が約20年前に変更されたが、地域住民には、認識されていなかった。住民には降ってわいた計画で、驚きや怒りが業者へ爆発した。変更時に、個々に通知があれば、状況は違ったと思う。今後、用途地域の変更時には個々に通知すべきである。所見を伺う②建築許可を出す前に、日照権、ごみ収集所、交通アクセス、風雨害等の問題を

# あらためて子ども問題を問う

政新クラブ 加藤 議員

議員 最近の教育や子育てには、危機感を抱かざるを得ない。子どもたちの健全な成長のため、何が大切で何が足りないのか、もう一度みんな考えてみるべきである。①今日の教育問題の原因について、

# 下連雀地区に東西道路の整備を

公明党 緒方 議員

議員 市立南浦小学校の北側通路については、地元住民から様々な声がある。例えば、東京都と交渉し、都営下連雀9丁目Aパート内に通路を確保して全面的な整備をすべきとする要望や、学校と通路の境界が明確でない等の声を聞く。一方、通学する児童の保護者等からは、学校敷地内に不審者や車両の進入を防ぐことや、本通路が給食室の裏側にあたるので、フェンスの設置等、安全衛生面対策を要望する声がある。①下連雀9丁目地区は、市教育センター等の公共施設用地が大きく占めるが、



家庭保育への支援がさらに求められる……「すくすくひろば」



生活環境に合った開発に導けるかが課題だ……都市計画課の窓口風景

議員 市立南浦小学校の北側通路については、地元住民から様々な声がある。例えば、東京都と交渉し、都営下連雀9丁目Aパート内に通路を確保して全面的な整備をすべきとする要望や、学校と通路の境界が明確でない等の声を聞く。一方、通学する児童の保護者等からは、学校敷地内に不審者や車両の進入を防ぐことや、本通路が給食室の裏側にあたるので、フェンスの設置等、安全衛生面対策を要望する声がある。①下連雀9丁目地区は、市教育センター等の公共施設用地が大きく占めるが、